

令和2年

県政功労者

43人、2団体を表彰

県では、毎年「ふるさとの日」(2月7日)に地方自治の振興および社会福祉、産業、教育、文化などの発展に貢献して、その功績が顕著な個人または団体の表彰を行っています。今年も、個人43人と2団体の皆様が知事表彰を受けられます。



自治振興功労者
北山 謙治 (80)
勝山市議会議員、同副議長として三十二年間務め、観光の振興などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元勝山市議会議員。勝山市。



自治振興功労者
山口 治太郎 (76)
美浜町収入役および同助役として十年余務めた後、美浜町長として二十年間務め、町民福祉の向上と町勢の発展に寄与しました。元美浜町長。美浜町。



自治振興功労者
小堀 友廣 (71)
若狭町議会議員および福井県議会議員として十四年余、県政の各分野で幅広い活動を続け、県民福祉の向上と県勢の発展に寄与しました。現福井県議会議員。若狭町。



自治振興功労者
西畑 知佐代 (71)
春江町議会議員および福井県議会議員として十二年余、県政の各分野で幅広い活動を続け、県民福祉の向上と県勢の発展に寄与しました。現福井県議会議員。坂井市。



自治振興功労者
鈴木 宏紀 (61)
上志比村議会議員、永平寺町議会議員、福井県議会議員および同副議長として十六年余、県民福祉の向上と県勢の発展に寄与しました。現福井県議会議員。永平寺町。

治安維持功労団体
(公社)福井被害者支援センター



治安維持功労者
堀川 清治 (70)
少年警察協働員として二十年余、非行防止啓発活動等に尽力し、少年の健全育成と立ち直り支援に寄与しました。現福井県少年警察協働員連合会会長。坂井市。



治安維持功労者
出口 博昭 (82)
交通指導員として五十年余、地域住民の交通安全意識の高揚に尽力するなど、交通事故の抑止に寄与しました。現南越前町交通指導員会顧問。南越前町。



治安維持功労者
竹下 俊一 (69)
警察官として四十二年間職務に精励し、特に地域警察部門において、県民の安全・安心を守る活動に尽力するなど、治安維持に寄与しました。元福井県警部。永平寺町。

ボランティア活動功労団体
おんやく音訳サークル「やまびこ」



自治振興功労者
松村 誠一 (70)
勝山市吏員として三十六年間精励した後、同副市長を十年間務め、市行政の円滑な運営に尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元勝山市副市長。勝山市。



自治振興功労者
吉田 琴一 (71)
福井市議会議員、同副議長および同議長として二十四年間務め、産業の振興などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元福井市議会議員。福井市。



自治振興功労者
原 幸雄 (73)
敦賀市議会議員、同副議長および同議長として十六年間務め、教育環境の充実などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元敦賀市議会議員。敦賀市。



自治振興功労者
松原 啓治 (73)
大野市議会議員、同副議長および同議長として十六年間務め、産業の振興などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市議会議員。大野市。



自治振興功労者
島口 敏榮 (75)
大野市議会議員、同副議長として十六年間務め、交通基盤の整備などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市議会議員。大野市。



自治振興功労者
藤堂 勝義 (76)
大野市議会議員および同副議長として十六年間務め、生活環境の充実などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元大野市議会議員。大野市。



自治振興功労者
安居 久繁 (77)
勝山市議会議員、同副議長として十四年間務め、交通基盤の整備などに尽力し、市民福祉の向上と市勢の発展に寄与しました。元勝山市議会議員。勝山市。



産業振興功労者
西端 勲 (75)
平成十三年に春江町土地改良区理事に就任以来、改良区理事に就任以来、用排水路等の整備による生産性の向上に尽力するなど、農業の振興に寄与しました。現春江町土地改良区理事長。坂井市。



産業振興功労者
濱出 征勝 (75)
平成七年に三国港機船底曳網漁業協同組合理事に就任以来、水産物の販路開拓等、漁業の振興に寄与しました。現三国港機船底曳網漁業協同組合代表理事組合長。坂井市。



産業振興功労者
前田 重信 (77)
昭和五十八年に麻生津西部土地改良区理事に就任以来、水田の大区画化による生産性の向上に尽力し、農業の振興に寄与しました。現麻生津土地改良区理事長。福井市。



産業振興功労者
和田 耕三 (61)
平成十一年に勝山商工会議所常務議員、平成十六年に同副会長に就任し、観光の産業化に尽力するなど、地域経済の発展に寄与しました。現勝山商工会議所副会長。勝山市。



産業振興功労者
木下 修一 (64)
平成十一年に福井県機械工業協同組合理事に就任以来、組合員企業の経営体質強化等に尽力し、業界の発展に寄与しました。元福井県機械工業協同組合副理事長。福井市。



産業振興功労者
田中 利則 (65)
平成十一年に武生商工会議所常務議員、平成十八年に同副会長に就任し、企業の指導・育成など、地域経済の発展に寄与しました。現武生商工会議所副会長。芦屋市。



社会福祉功労者
塩野 宏 (61)
平成元年に白梅学園副園長に就任以来、入所児童の健全育成や社会的自立支援に尽力するなど、児童福祉の向上に寄与しました。現(福)白梅学園乳児院施設長。敦賀市。



社会福祉功労者
村上 貞幸 (69)
昭和六十三年に保護司を委嘱されて以来、多数の保護観察対象者の改善更生と地域社会の犯罪予防活動に尽力し、地域福祉の向上に寄与しました。元保護司。福井市。



社会福祉功労者
阿古江 唯説 (72)
民生・児童委員として三十年間にわたり、地域住民の相談や高齢者世帯等の援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。元民生・児童委員。坂井市。



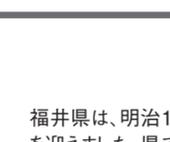
社会福祉功労者
小堀 久美子 (73)
民生・児童委員として三十年間にわたり、地域住民の相談や高齢者世帯等の援助に尽力するなど、地域福祉の向上に寄与しました。元民生・児童委員。越前市。



消防功労者
杉田 賢造 (68)
昭和五十三年に大野消防団に入団以来、長きにわたる活動に尽力し、消防活動の発展に寄与しました。現大野市消防団副団長。大野市。



消防功労者
塚本 政敏 (65)
福井市消防吏員として四十一年間職務に精励し、幾多の災害に出動して被害の軽減に努めるなど、消防活動の発展に寄与しました。元福井市消防局消防局長。福井市。



学校教育功労者
加藤 良子 (70)
長年、小中学校教育の充実・発展に努めることともに、南越前町教育委員会に、県教育庁企画幹(学校教育)として、教育行政の発展に寄与しました。元福井県教育庁企画幹(学校教育)。福井市。



学校教育功労者
大塚 富夫 (73)
長年、小中学校教育の充実・発展に努めることともに、南越前町教育委員会に、教育長として、教育行政の発展に寄与しました。元南越前町教育委員会教育長。南越前町。



学校教育功労者
坂下 貞雄 (73)
長年、学校体育の充実・発展に努め、県運動公園事務所長、三国高等学校長を歴任するなど、学校教育の発展に寄与しました。元福井県立三国高等学校長。永平寺町。



産業振興功労者
高崎 俊二 (65)
平成二十二年に福井県建設業連合会理事に就任以来、技術者の育成や技術力の向上に尽力するなど、業界の発展に寄与しました。現(一社)福井県建設業協会理事。福井市。



産業振興功労者
上木 雅晴 (71)
平成十一年に福井県屋外広告美術協同組合理事に就任以来、人材確保や育成に努めるなど、業界の発展に寄与しました。元福井県屋外広告美術協同組合理事。福井市。



産業振興功労者
八木 創 (74)
昭和六十二年に福井県屋外広告美術協同組合理事に就任以来、人材確保や育成に努めるなど、業界の発展に寄与しました。元福井県屋外広告美術協同組合理事。高浜町。



産業振興功労者
板倉 健治 (62)
平成十三年に若狭高浜漁業協同組合理事に就任以来、定置漁業の経営改善に努めるなど、漁業の振興に寄与しました。現若狭高浜漁業協同組合代表理事組合長。高浜町。



産業振興功労者
田波 俊明 (68)
平成十六年に福井県農業協同組合中央会理事に就任以来、農協組織の再編に尽力するなど、県内農業の発展に寄与しました。現福井県農業協同組合中央会会長。敦賀市。



教育文化功労者
田村 洋子 (71)
平成十九年に福井県連盟会長に就任以来、県民が演劇に親しむ機会を提供するなど、本県演劇の発展に寄与しました。元福井県演劇連盟会長。敦賀市。



教育文化功労者
家高 勝 (76)
平成二十年(福井県)演劇連盟会長に就任以来、県民が演劇に親しむ機会を提供するなど、本県演劇の発展に寄与しました。元福井県演劇連盟会長。敦賀市。



学校教育功労者
徳本 達之 (60)
長年、幼児教育の充実に尽力し、県私立幼稚園・認定こども園協会会長として、私学の振興発展に寄与しました。現福井県私立幼稚園・認定こども園協会会長。敦賀市。



学校教育功労者
土 了修 (60)
仁愛女子高等学校長として教育の充実・発展に努めることともに、県私立学校連合会会長を務め、私学の振興発展に寄与しました。元福井県私立学校連合会会長。鯖江市。

2月7日は「ふるさとの日」
福井県は、明治14年2月7日に、太政官布告により誕生し、昭和56年に置県百年を迎えました。県ではこれを機に、昭和57年に「ふるさとの日に関する条例」を定め、2月7日を「ふるさとの日」としました。
ふるさと福井への理解と関心を深めて、これからの福井について考えてみましょう。
福井ふるさと教育フェスタ開催!
県では、子どもたちが積極的に地域と関わることでふるさと福井への誇りや愛着を持ち、その魅力を発信できる人材となるよう、ふるさと教育に取り組んでいます。子どもたちによるふるさと学習の成果や伝統芸能などを発表するイベントを行います。
日時/2月8日(土) 13:00~16:40
場所/アオッサ8階 福井県民ホール(福井市手寄)
※当日の様子や県内の各学校での取り組みは、県のテレビ広報番組でも紹介します。
2月23日(日・祝)FBCテレビ 7:00~7:30
朝だよ!ハピネスふくい「ふるさと教育で福井の魅力再発見」
県有施設の常設展無料開放(本日のみ)
対象施設
・恐竜博物館(勝山市村岡町)
・美術館(福井市市京)
・若狭歴史博物館(小浜市遠敷)
・陶芸館(越前町小曾原)
・歴史博物館(福井市大宮)
・一乗谷朝倉氏遺跡資料館(福井市安波賀町)
・年縞博物館(若狭町鳥浜)
・越前古窯博物館(越前町小曾原)
「ふるさとの日」に関するお問い合わせ
県定住交流課 TEL:0776(20)0665 FAX:0776(20)0644